

発生日時	平成 21 年 4 月 10 日 (金) 13 時 30 分	天候	晴
工事情報	公園系事務所 業務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
事故概要	被災の程度		
	管理車両(貸与車両)損傷		
事故概要 管理車両にて園内の点検中、切株に乗り上げ、貸与車両を損傷。			

現場状況図



貸与車両にて進入

・管理車両にて園内の点検作業を行っていた。
 ・竹やぶの中に車で進入し、切株に気付かず乗り上げた。
 ・後進して脱出を試みたが、切株がバンパーに引っ掛かり、損傷させた。



貸与車両損傷状況

〔速報段階での事故発生原因(推察)〕
 ・園内点検ルート of 事前確認不足。

発生日時	平成 21 年 4 月 13 日 (月) 11 時 30 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 維持修繕		
被災の状況	性別	年齢	職種
	男	45	作業員
	被災の程度		
	右眼横の裂傷 左鎖骨骨折		
事故概要	トラックの荷台にガードパイプを積み、作業員を乗せたまま移動したところ、積んでいたガードパイプと共に作業員が落下した。		

事故再現写真



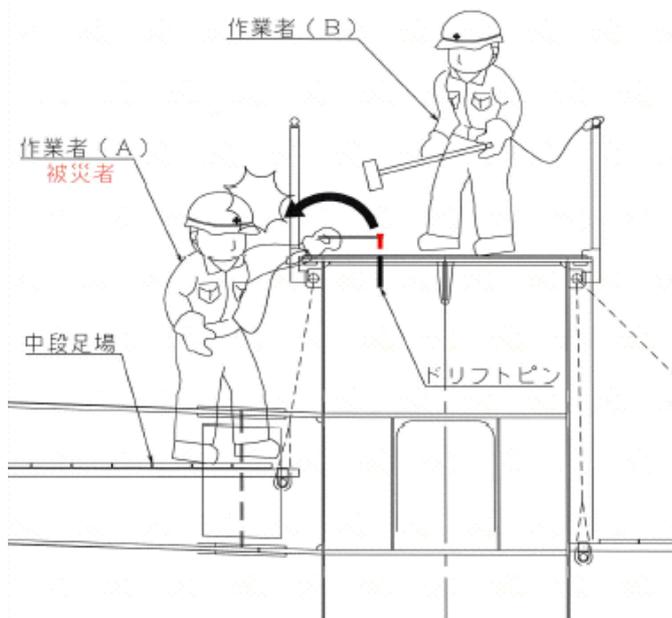
- ・車道横に設置するためのガードパイプを運搬していた。
- ・設置予定箇所にガードパイプを順次降ろす作業を行った。
- ・ガードパイプを降ろし、次の設置箇所に向かう際、**作業員がトラックの荷台に乗ったまま発進**したところ、作業員とガードパイプが地面に落下した。

【速報段階での事故発生原因(推察)】

- ・荷台に人を乗せたまま発進したこと。
- ・積荷を固定しなかったこと。

発生日時	平成 21 年 5 月 4 日 (月)	10 時 45 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 鋼橋上部工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	男	19	作業員	
事故概要	上フランジ部のドリフトピンでピンの抜き取り作業を行っていたところ、ハンマー打撃の衝撃で仮ボルトが跳ね返り、作業員の顔面に接触し、負傷したもの。			

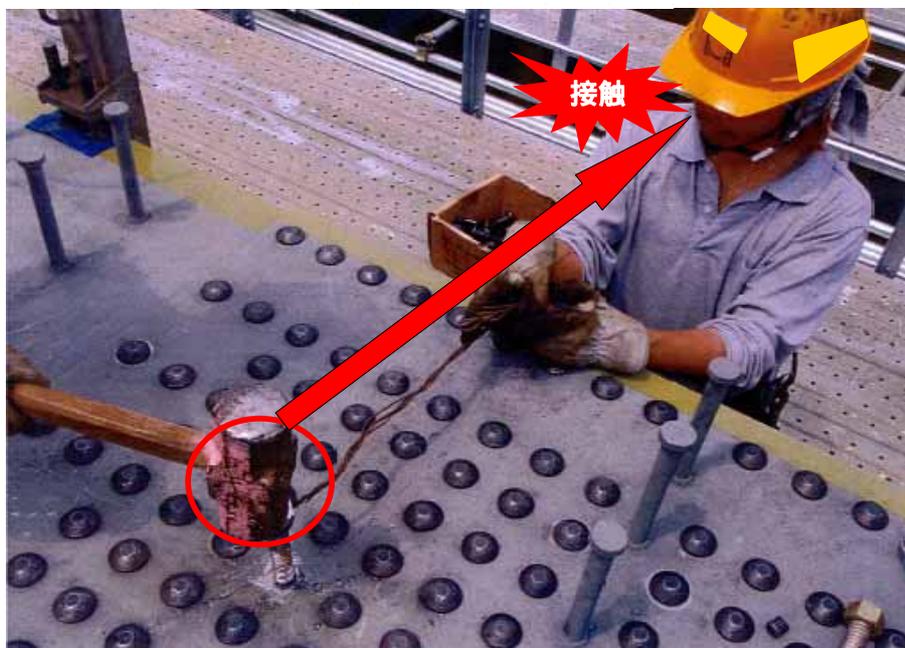
事故状況図



・上フランジ部のドリフトピンの抜き取り作業を行っていた。

・ピンが抜けなかったため、右図のような治具を用いてハンマー打撃を行った。(使うべきは倉庫にあったが、近くにあった別の治具で作業を継続してしまった。)

・結果、治具が作業員に跳ね返り、負傷した。

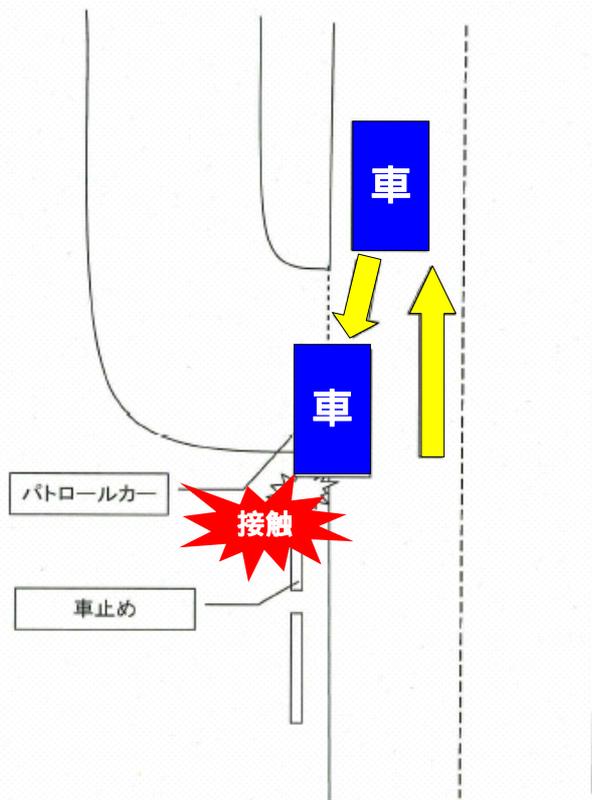


【速報段階での事故発生原因(推察)】

・誤った工具を用いて作業を行ったこと。

発生日時	平成 21 年 5 月 7 日 (木) 10 時 13 分	天候	雨
工事情報	河川系事務所 役務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
事故概要	被災の程度		
	市所有の車止め損傷・パトロールカー損傷		
事故概要	河川巡視中に本来の道を誤り、後退したところ、市所有の車止め及び車両後部のバンパーを損傷させたもの。		

事故発生状況



- ・河川巡視を行っていた。
- ・本来のルートを通り過ぎてしまったため、後進して本来のルートに戻ろうとした。
- ・後進した際、市所有の車止めに気づかず、車後方部と接触し、損傷させたもの。

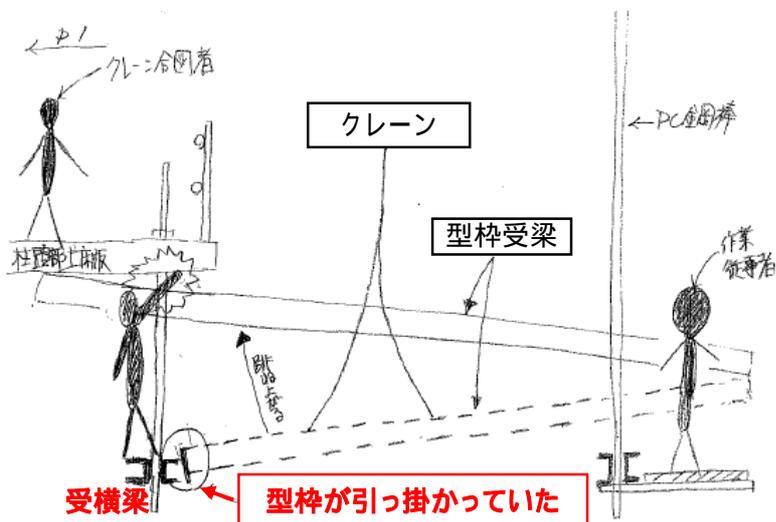


【速報段階での事故発生原因(推察)】

- ・後方確認不足による公衆損害。

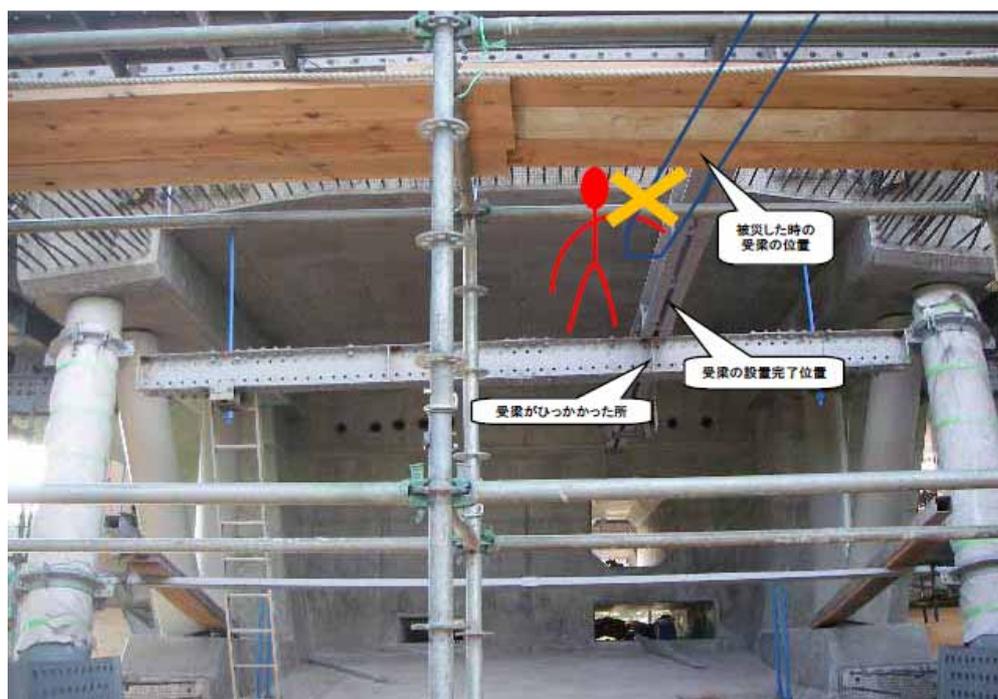
発生日時	平成 21 年 5 月 8 日 (金) 14 時 55 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 PC工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	24	作業員	左上腕部骨折	
事故概要	縦梁組み立て中に型枠梁が横梁に絡み、取り外そうとしたところ、突然絡んでいた部分が外れたため、反動で作業員に接触し、負傷したもの。				

事故発生状況



・クレーンにて、型枠受梁を下ろしたところ **受横梁に引っ掛けてしまった**。

・引っ掛かった部分を取り外そうと徐々に上方向に引っ張ったところ、**急に受け梁が跳ね上がり**、作業員に接触した。



【速報段階での事故発生原因(推察)】

・クレーンの取り扱い方法不適切によるもの。

発生日時	平成 21 年 5 月 14 日 (木) 16 時 0 分	天候	晴	
工事情報	道路系事務所 PC工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	男	32	作業員	
事故概要	架設機械の解体作業中、作業員が鋼材に指を挟み負傷したもの。			

事故発生状況

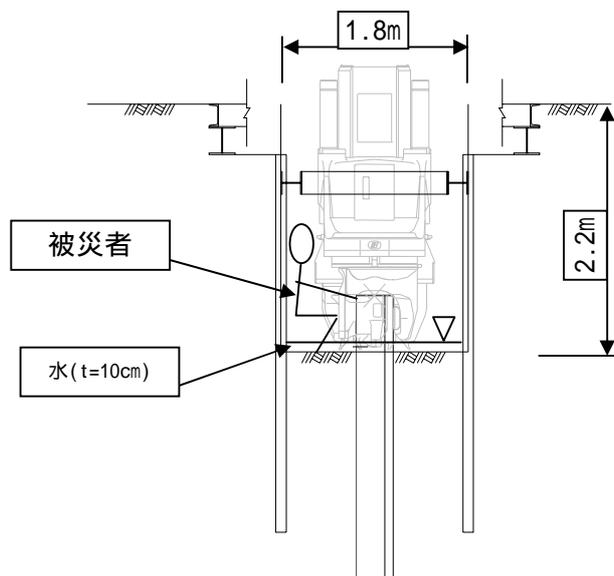


〔速報段階での事故発生原因(推察)〕

・鋼材の移動方法が不適切。

発生日時	平成 21 年 5 月 17 日 (日)			3 時 55 分	天候	曇一時雨
工事情報	道路系事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	38	作業員	電撃症		
事故概要	継手溶接時に作業員が感電し、負傷したものを。					

事故発生状況



・綱矢板の圧入作業中、上杭と下杭を溶接していたところ、作業員が感電した。

・足元には地下水とウォータージェットによる水が10cm程度溜まっている状態だった。

・胴付長靴を着用していたが、皮手袋で作業しており、手袋が濡れたことにより感電したと考えられる。

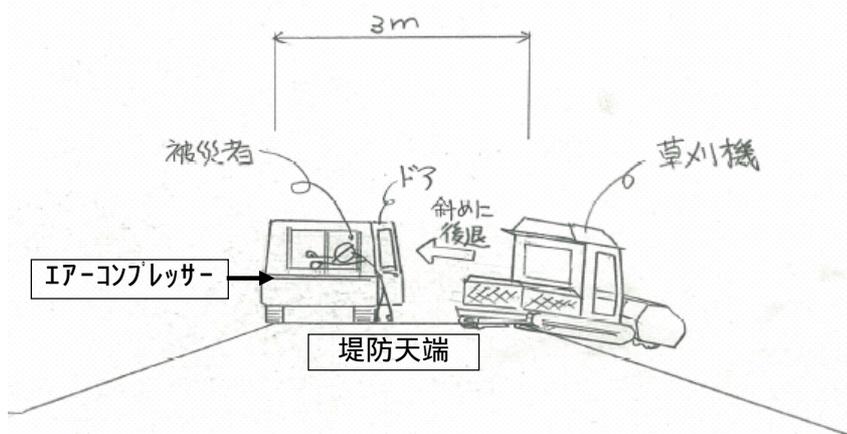


【速報段階での事故発生原因(推察)】

・感電に対する安全対策が不十分である。

発生日時	平成 21 年 5 月 18 日 (月) 12 時 40 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 維持修繕工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	67	作業員	両足大腿部打撲及び両足切傷	
事故概要	除草作業の休憩時間中、ハンドガイド式除草機械を清掃するため、堤防天端に駐車中のエアコンプレッサーを積んだダンプに近づいたところ、ダンプのドア付近で作業していた別の作業員に接触し、負傷させたもの。				

事故発生状況



・休憩時間中、ハンドガイド式除草機械を清掃するため、エアコンプレッサーを積んであるトラックの横に移動した。

・その際、トラックのドア付近にはヘルメットを取ろうとしていた作業員がいた。

・ドア付近にいた作業員に気付かず、除草機が後退を続け、ドアに接触し、作業員が挟まれた(左図参照)

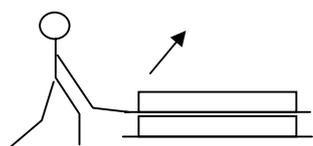


【速報段階での事故発生原因(推察)】

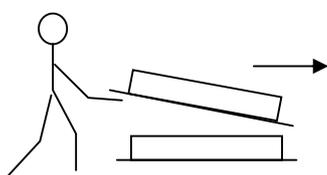
・合図なしで後退するなど、周囲の安全確認不十分。

発生日時	平成 21 年 5 月 18 日 (月) 20 時 45 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 As 工事		
被災の状況	性別	年齢	職種
	男	48	作業員
事故概要	被災の程度		
	右手人差し指裂傷		
事故概要	現場で使用するための分岐桝を資材置場からトラックに積もうとしたところ、足元が滑り、持ち上げていた蓋と下の蓋との間に手を挟み、作業員が負傷したもの。		

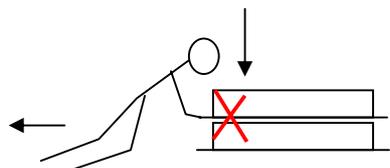
事故発生状況



1、蓋の端部を持ち上げる。



2、蓋を前方に押す。



3、足元が滑り、前方に倒れ蓋に指を挟まれる。

・当日、現場で使用する分岐桝をダンプトラックに積む作業を行っていた。

・本来であれば蓋に専用フックを取り付けてクレーンで持ち上げるところ、**手順を省略し、ワイヤーのみで持ち上げようとした。**

・ワイヤーを掛けるため、分岐桝を持ち上げ、位置を変えようとしたところ、足元が滑り、前方に倒れ込んだ。

専用フック

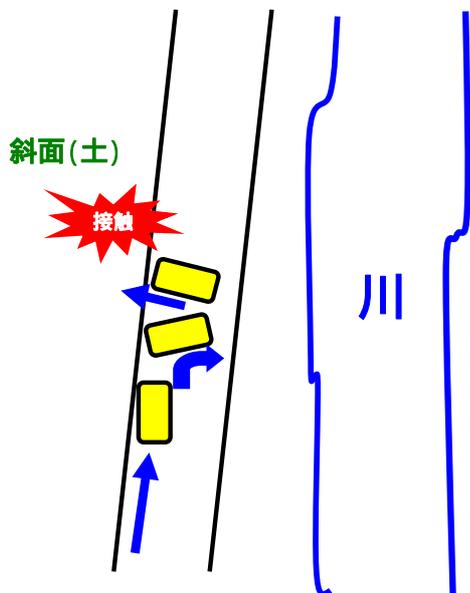


【速報段階での事故発生原因(推察)】

・正しい手順を省略したため。

発生日時	平成 21 年 6 月 5 日 (金) 14 時 00 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	パトロールカー後部コンセント破損	
事故概要	パトロールカーにて河川巡視中、行き止まり道路にて方向転換を行った際、後部バンパー下にあるコンセントが土砂面と接触し、損傷させたもの。				

事故発生状況



損傷状況写真



- ・パトロールカーにて河川巡視を行っていた。
- ・途中、行き止まりのためUターンしようとしたところ、後部バンパー下にあるボートトレー用のコンセントが法面に接触し、損傷させた。

【速報段階での事故発生原因(推察)】

- ・Uターン時の後方確認不足によるもの。

発生日時	平成 21 年 6 月 7 日 (日)			7 時 50 分	天候	晴
工事情報	営繕系事務所 建築工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	漏水によるパソコン被害		
事故概要	鉄骨基礎工事のため、气象台屋上の防水層を撤去し、養生を行ったが、雨水による漏水を発生させたもの。					

事故発生状況



開口部のアスファルト防水を撤去した。

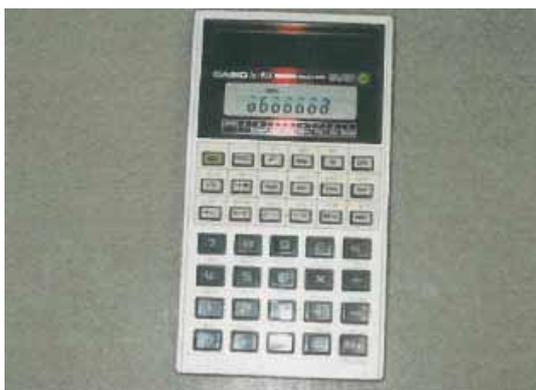
開口部に雨水の浸入を防ぐためビニールシートを養生した。
(左図参照)

実際は水が浸入していた。

ビニールシートの上にさらにビニールシートを被せていた。



2階の執務室内が雨漏りにより水浸しになった。



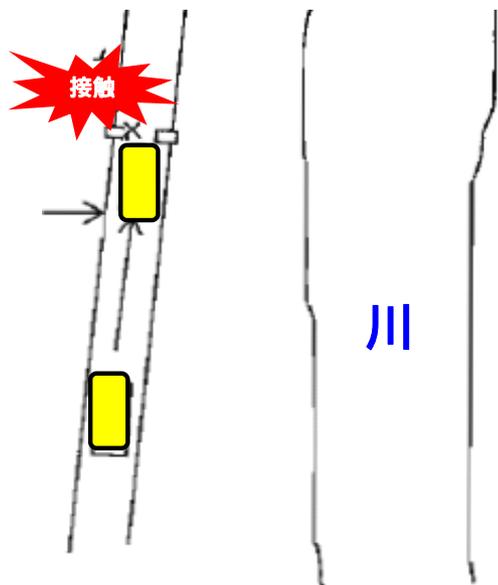
故障した電卓

【速報段階での事故発生原因(推察)】

・養生方法不十分による公衆損害。

発生日時	平成 21 年 6 月 11 日 (木) 13 時 30 分	天候	曇
工事情報	河川系事務所 役務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
事故概要	被災の程度		
	パトロールカー前部バンパー損傷		
事故概要	河川巡視中、車両制限柵を通過する際、前部バンパー左隅が接触し、損傷させたもの。		

事故発生状況



現場写真



損傷状況写真



【速報段階での事故発生原因(推察)】

・前方の幅員を確認しないまま走行したため。

発生日時	平成 21 年 6 月 24 日 (水) 11 時 15 分			天候	雨
工事情報	河川系事務所 測量				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	50	作業員	左手甲骨折	
事故概要	流量観測を行うための準備作業中、ワイヤーロープを緩めようとした際、ハンドルが異常回転し、作業員の腕に接触し負傷したもの。				

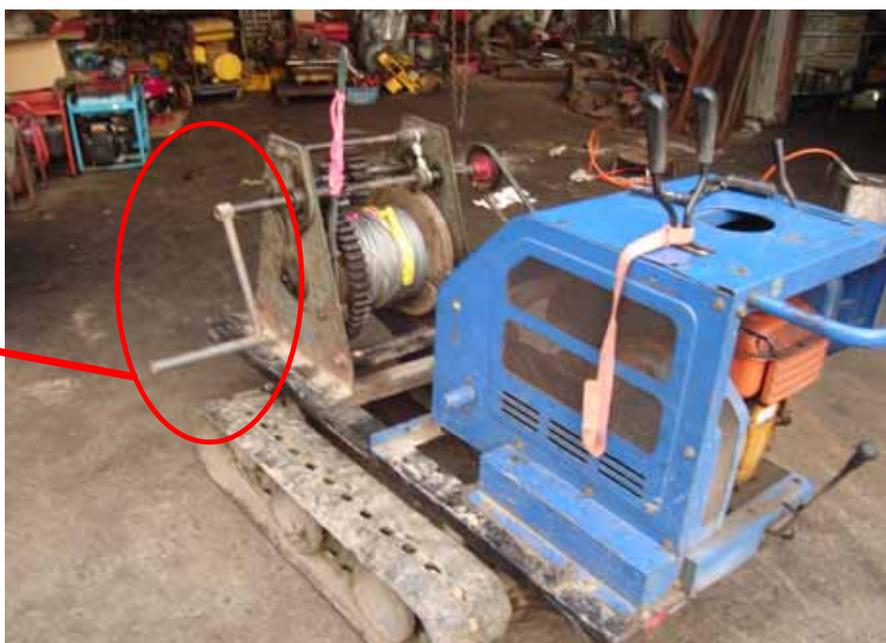
事故発生状況



・河川の流量観測を行うために、ワイヤーロープを張る作業を行っていた。

・ワイヤーロープが河道内の支障物に引っ掛かったため、一度ワイヤーロープを緩めようとした。

・緩める為にハンドル操作をしたところ、ハンドルが異常回転し、作業員の左手に接触した。



異常回転したハンドル

【速報段階での事故発生原因(推察)】

・ロープの巻き取り方法が不適切である。

発生日時	平成 21 年 8 月 1 日 (土) 0 時 00 分	天候	曇
工事情報	公園事務所 役務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
			被災の程度
			公園内照明設備破損
事故概要	夜間警備員が園内を車で巡回中、脇見運転をしたため、道路脇の照明設備に接触し、損傷させたもの。		

事故発生状況



・巡回は警備員2名で行っていた。

・運転していた警備員は、助手席の警備員に説明をしながら走行していた。

・説明に気を取られ、道路脇の照明設備に気付かず正面から衝突してしまった。



照明損傷状況



照明損傷状況

【事故発生原因】

・運転手の前方不注意によるもの。

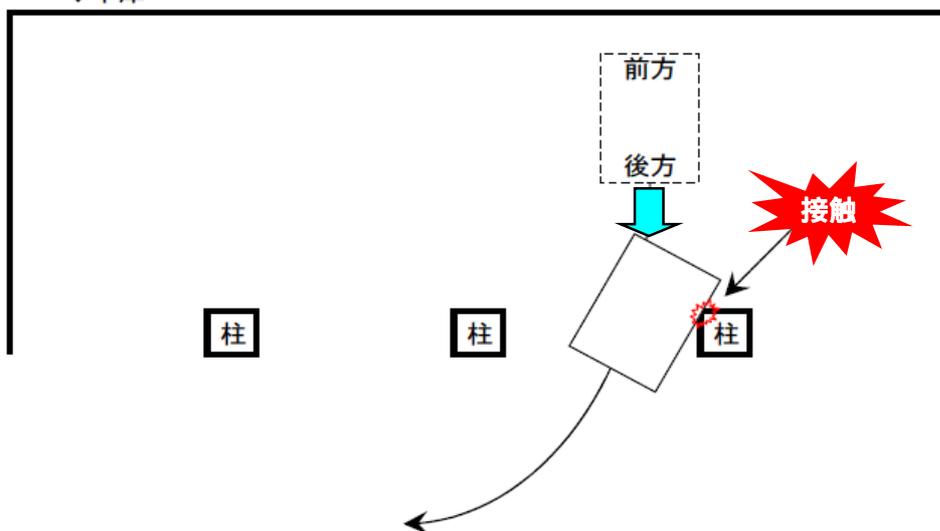
【事故防止のポイント】

・車両運転安全教育の徹底 など

発生日時	平成 21 年 9 月 2 日 (水) 14 時 35 分	天候	曇
工事情報	河川系事務所 役務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
被災の程度	官用車損傷		
事故概要	事務所を出発するため後進した際、車庫柱に接触し、車の右前部、ミラーを損傷したもの。		

事故発生状況

↓車庫



損傷状況写真



【事故発生原因】

・運転手の周囲確認不足によるもの。

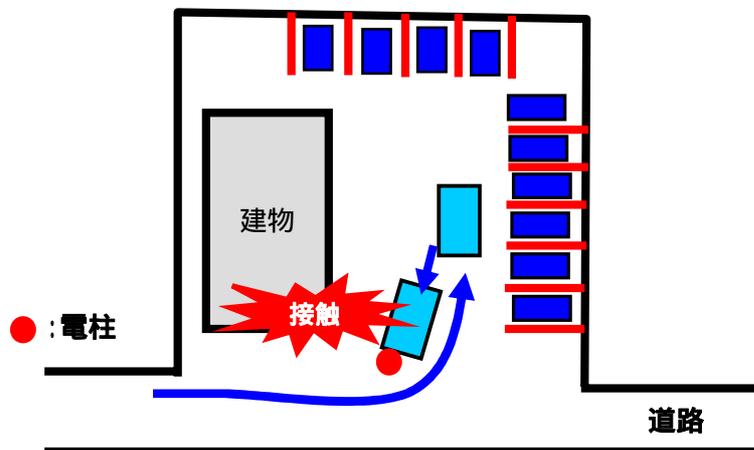


【事故防止のポイント】

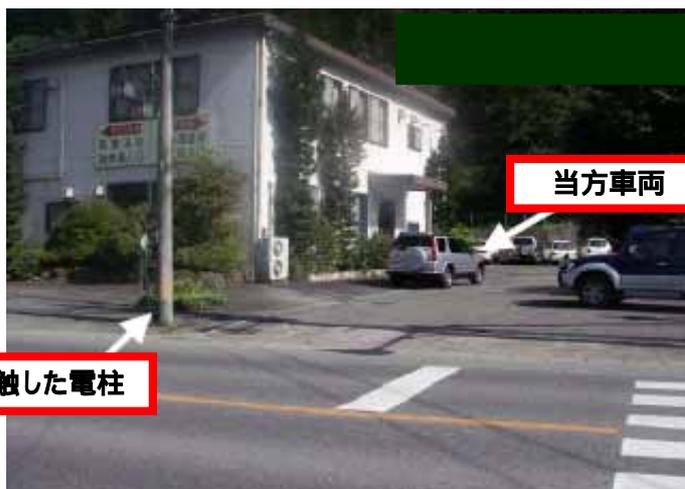
・車両運転安全教育の徹底。 など

発生日時	平成 21 年 9 月 7 日 (月) 13 時 00 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	官用車損傷	
事故概要	駐車場から出るため後退したところ、電柱に接触し車両が損傷したものを。				

事故発生状況



搭乗者を1名降ろし、事務所に帰る際、駐車場が満車だったため、Uターン出来ず、後退して道路へ出ようとしたところ、**後方の電柱に気が付かず**、接触したものの。



【事故発生原因】

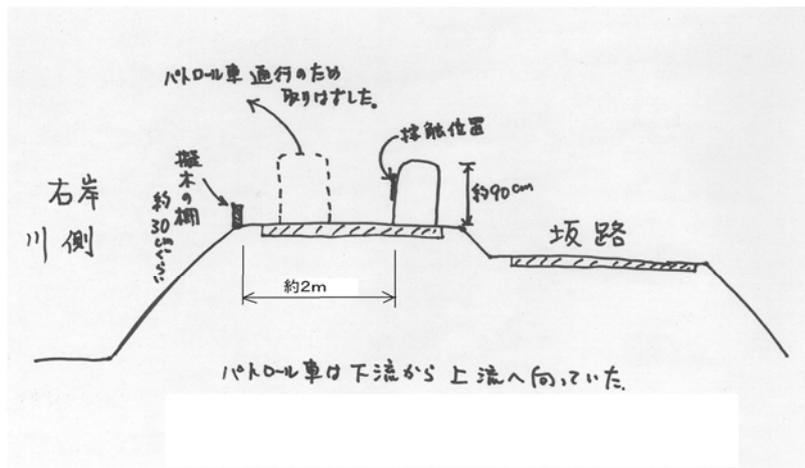
・運転手の後方確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

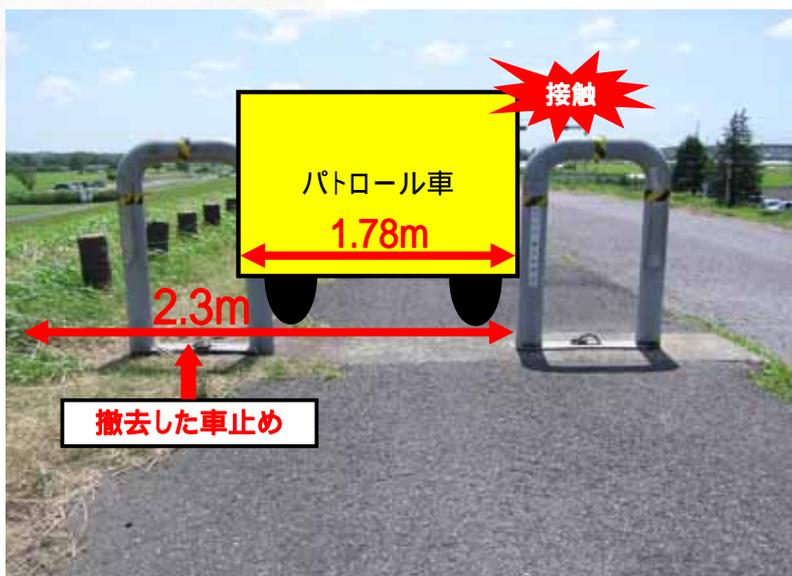
・**車両運転安全教育の徹底。** など

発生日時	平成 21 年 9 月 7 日 (月) 15 時 0 分	天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
事故概要	被災の程度		
	パトロールカー左側損傷		
事故概要	管内パトロール中、目測を誤り、車止めに車体を擦ってしまったもの。		

事故発生状況



・パトロールで通行するため、2つある車止めのうち、一つを外して通過しようとした。
 ・その際、目測を誤り、車両左側を車止めに接触させてしまった。



損傷状況写真

【事故発生原因】
 ・周囲の確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】
 ・**車両運転安全教育の徹底。** など

発生日時	平成 21 年 9 月 11 日 (金)			14 時 50 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 役務					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	官用車後部損傷		
事故概要	車を停車させようと後退した際、壁に接触し、車両を損傷させたもの。					

損傷状況写真



・車を駐車しようと、後退した際、自転車置場の壁に気が付かず、接触したもの。



損傷状況写真

【事故発生原因】

・後進時の確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

・車両運転安全教育の徹底。 など

発生日時	平成 21 年 9 月 14 日 (月) 14 時 35 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 法面処理工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	29	作業員	右肘挫傷、左肘打撲(全治2週間)	
事故概要	崩壊地内で土壌硬度測定中、転石が作業員に接触し、負傷したものを。				

被災状況写真



- ・崩壊地内の土壌硬度を測定する準備をしていた。
- ・被災者を含む4名で作業中、上方待機場所にいた作業員が転石を確認したため、逃げるように声を掛けたが間に合わず、1名の作業員に接触した。

【事故発生原因】

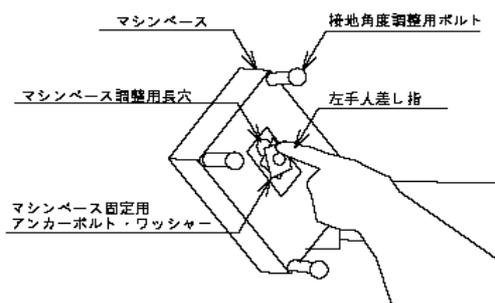
- ・落石防護対策が不十分だったこと。

【事故防止のポイント】

- ・落石防護対策(落石防護ネット、親網の上方法面との接触による土砂等の崩壊が生じないようにする配慮)が適切になされれば防げた可能性あり。

発生日時	平成 21 年 9 月 17 日 (木) 16 時 04 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木工事		
被災の状況	性別	年齢	職種
	男	23	作業員
事故概要	被災の程度		
	左手人差し指先端裂傷		
事故概要	既設橋脚柱を撤去するためのコアボーリングマシンをセット中、誤ってマシンベースと固定用アンカーボルトワッシャーに左手人差し指を挟み被災したもの。		

事故発生状況



- ・マシンベースのセット中、位置の微調整のために使用するアンカーボルトのワッシャーを指で調整していた。**(本来は工具で行う予定だった)**
- ・その際、ベースがずれてベースとアンカーボルトワッシャーに左手人差し指を挟み被災。

【事故発生原因】

- ・マシンベースをセットする際、不用意に指を近づけてしまったこと。

【事故防止のポイント】

- ・**作業手順の徹底。** など

発生日時	平成 21 年 10 月 5 日 (月) 16 時 00 分	天候	雨
工事情報	河川系事務所 役務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
被災の程度	パトロールカー損傷		
事故概要	パトロールカーにて河川巡視中、道路上の支柱に接触したものを。		

事故発生状況



・河川巡視中、主要県道へ移る際、長いポールに気を取られ、奥にあった短いポールに気付かずに接触してしまった。

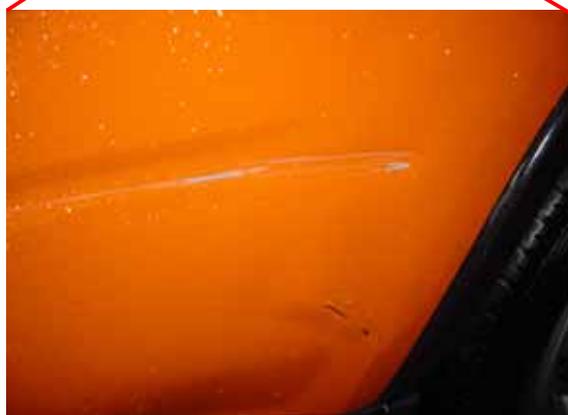


【事故発生原因】

・運転手の周囲確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

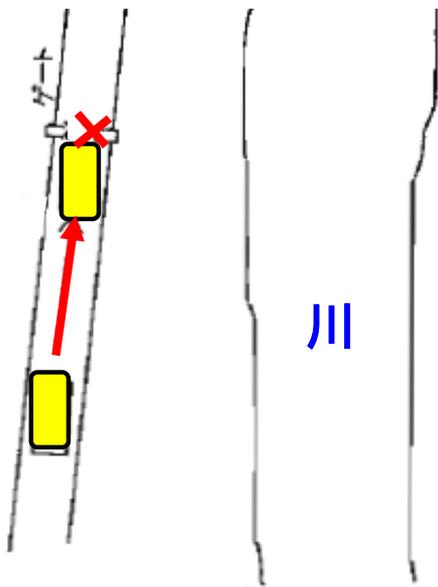
・**車両運転安全教育の徹底。** など



損傷箇所

発生日時	平成 21 年 10 月 12 日 (月) 14 時 00 分	天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
被災の状況	被災の程度		
	パトロールカー前部バンパー損傷		
事故概要	河川巡視中、車両制限柵を通過する際、前部バンパー右隅が接触し、損傷させたものである。		

被災状況写真



損傷箇所

【事故発生原因】

- ・運転手の周囲確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

- ・車両運転安全教育の徹底。 など

発生日時	平成 21 年 11 月 6 日 (金) 15 時 00 分	天候	晴
工事情報	管繕系事務所 建築工事		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
	被災の程度		
	外壁吹付剤が河川に流出		
事故概要	外壁吹付作業で使用したホースを洗浄した水が、雨水桝から河川へ流出し、汚濁させたもの。		

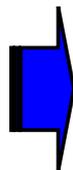
事故発生状況



- ・外壁吹付け作業で使用したホースを水で洗浄した。
- ・洗浄に使用した汚水は汚水桝に放流する様に事前に指示を受けていたが、作業箇所近辺にあった雨水桝にそのまま放流してしまった。(汚水桝が作業箇所から遠かったため)
- ・濁水が近隣の河川に流入し、一時的に河川に濁りが生じた。



河川流入状況
(発生直後)



河川流入状況
(バキュームにて吸入後)

【事故発生原因】

- ・本来、産業廃棄物処理すべき汚水に対して、作業員に誤った指示をしていたこと。

【事故防止のポイント】

- ・関係法令等を確認し、**汚水の適正な処理を行う。** など

発生日時	平成 21 年 12 月 7 日 (月) 14 時 15 分	天候	晴
工事情報	河川系事務所 一般土木工事		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
	被災の程度		
	左上腕部骨折・左小指から中指裂傷		
事故概要	根固ブロック荷下ろし作業中、作業員がバックホウと根固ブロックに挟まれ負傷したもの。		

事故発生状況



・本工事で撤去した根固ブロックを対岸に運んで破砕する作業をしていた。

バックホウオペレータは、根固ブロックを降ろし、ワイヤーを緩めようとしてブームを下げた。

玉掛作業員はワイヤーをフックから外そうとして近寄ったところ、バケットと根固ブロックに挟まれて負傷した。



【事故発生原因】

・重機稼働中に作業半径内に作業員が立ち入ったこと。

【事故防止のポイント】

・**重機稼働中、作業半径内には立ち入らない。**
など

発生日時	平成 21 年 12 月 18 日 (金)	10 時 22 分	天候	晴
工事情報	河川系事務所 プレストレストコンクリート工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	男	49	鉄筋工	
事故概要	タワークレーンで単管パイプ12～13本を橋上から地上へ荷下ろし作業中、風であおられて荷が手摺りに接触し、吊り荷がバランスを崩し、単管パイプ全てが落下(約8.6m)し、地上で吊り荷を受ける作業員2名の内、1名の頭部に当たり、被災した。			

事故発生状況



【事故発生原因】

・所轄警察署、労働基準監督署により捜査中

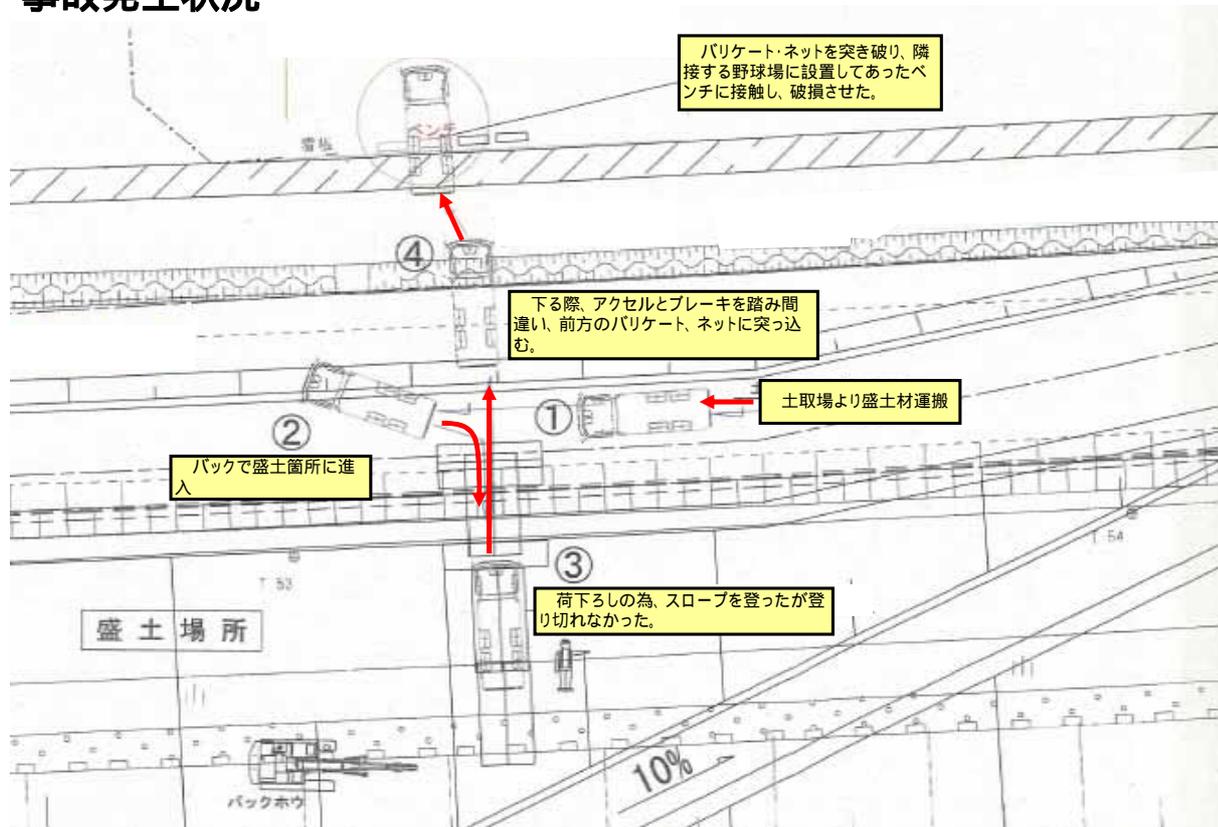
【事故防止のポイント】

- ・関係法令(安衛則、クレーン則等)遵守の徹底
- ・適切な玉掛け方法の実施
- ・クレーンの慎重な操作
- ・吊り荷下への立入禁止



発生日時	平成 21 年 12 月 24 日 (木) 10 時 10 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	67	ダンプ運転手	区所有のベンチ2基損傷	
事故概要	盛土を行うため、トラックにて法面上に登ったが、勾配が急だったため登り切れず、一度法面を降りようとした際、アクセルとブレーキを踏み間違え、隣接する野球場に突っ込み、ベンチを損傷させたもの。				

事故発生状況



被害状況写真

【事故発生原因】
 ・盛土箇所に向かう為の**スロープ**が急勾配(15%)だったこと。
 ・作業に対する慣れがあった。

【事故防止のポイント】
 ・作業に応じた安全上の注意喚起及び危険箇所の確認 など

発生日時	平成 21 年 12 月 28 日 (月) 10 時 35 分			天候	曇
工事情報	道路系事務所 維持修繕工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	46	作業員	左親指切断	
事故概要	木工用のベビーサンダーを用いて、巻き立てコンクリート用型枠の加工中、サンダーの刃が左手親指に接触し、切断したものの。				

事故発生状況(再現)



- ・コンクリート型枠を作成するため、ジグソーを用いて、板を切断する予定だったが、使うべき機械が使用中だったため、木工用のベビーサンダー(写真)を用いて作業を行った。
- ・**本来は砥石で使用するものだが、刃先を替えて使用していた。**

【事故発生原因】

- ・本来使用すべき工具ではないものを使用したこと。

【事故防止のポイント】

- ・用途に応じた工具の使用を徹底する。 など

発生日時	平成 22 年 1 月 29 日 (金)			8 時 30 分	天候	曇
工事情報	河川系事務所 一般土木					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	バックホウ(0.45m ³)の転倒		
事故概要	クレーン機能付バックホウにて帯コンクリート荷下ろし作業中、バランスを崩し、横転したもの。					

事故発生状況



・トラックの荷台に積載した帯コンクリート(2.6t)をクレーン機能が付いたバックホウにて荷下ろししようとした。

・しかし、荷台の奥から手前に引き寄せようとしたところ、警告音が鳴ったため、クレーンモードを解除し、手前に引き寄せた。

・その後、**クレーンモードに戻さず**に荷下ろしを継続したところ、バックホウが傾き、横転した。

【事故発生原因】

・バックホウの目的外使用によるもの。

【事故防止のポイント】

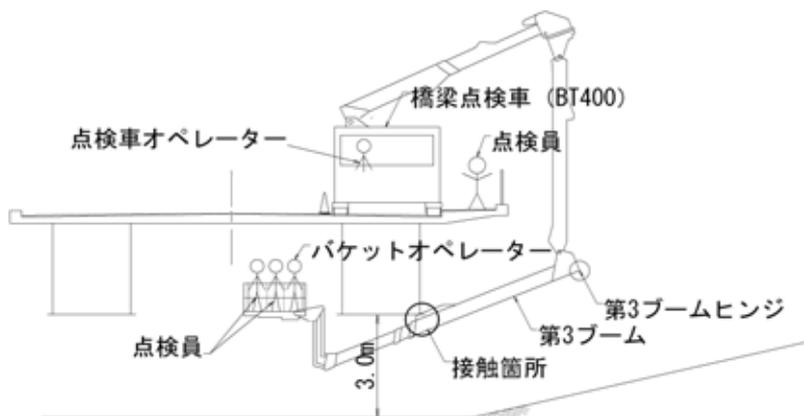
・目的にあった運転操作の徹底 など

発生日時	平成 22 年 2 月 3 日 (水) 13 時 00 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 業務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	桁の塗装薄離及び橋梁点検車のブーム変形	
事故概要	橋梁点検車を用いて橋梁点検を行った際、桁下に差し込んだブームを上げたところ、ブームと桁が接触し、ブーム及び桁が損傷したもの。				

事故発生状況



桁下空間が小さかったため、点検車の第3ブームを桁との十分なクリアランスがとれるところまで下げられなかったことから、**桁とブームの近接箇所がオペレータから死角となった。**
 このような状況に気づかず、バケットオペレータが、点検のために第3ブームを上げてしまったことにより、桁とブームの接触が生じた。



【事故発生原因】
 ・桁下が狭隘な箇所での**ブーム接触に関する注意喚起が具体的にされていない**。
 ・作業全体の監視が不十分だった。

【事故防止のポイント】
 ・現場での作業を実施する点検車オペレータ、橋梁点検補助員等の現場作業員及び関係社員に周知徹底を図る。
 など

発生日時	平成 22 年 2 月 9 日 (火) 11 時 05 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	官用車前部バンパー下部の損傷	
事故概要	打合せのため、公道から駐車場に入ろうとした際、段差のある縁石部分に官用車のフロントバンパー下部が接触し、損傷したもの。				

事故発生状況



損傷状況

【事故発生原因】

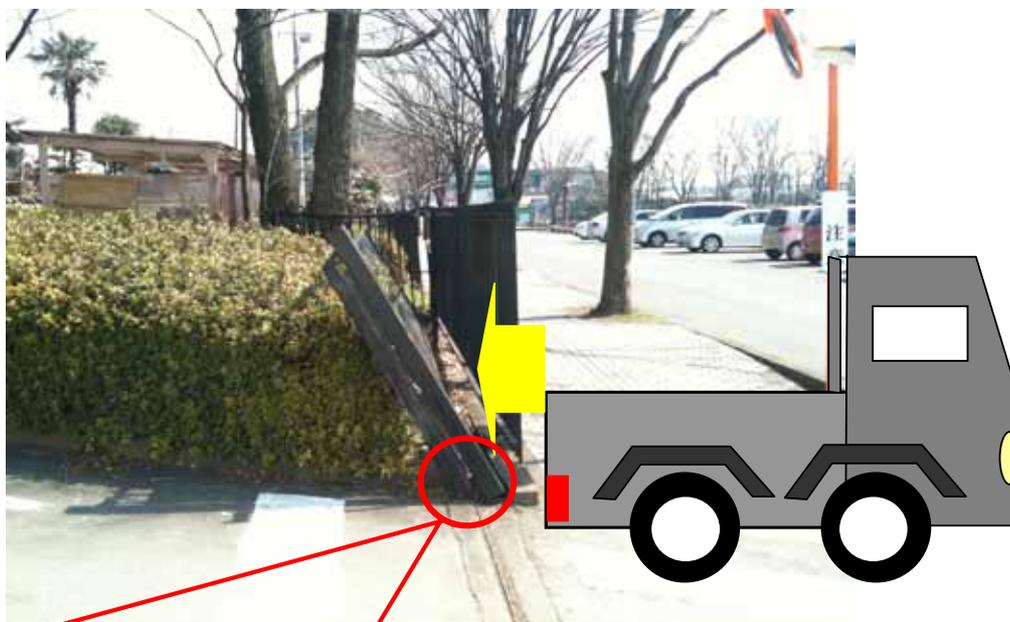
・運転手の周囲確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

・**車両運転安全教育の徹底** など

発生日時	平成 22 年 2 月 23 日 (火) 11 時 10 分			天候	晴
工事情報	公園系事務所 暖冷房衛生設備工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	管理事務所門扉損傷	
事故概要	残土運搬車両を現場作業所へバックで侵入させようとしたところ、管理事務所門扉に接触させ、損傷させたもの。				

事故発生状況



損傷箇所

- ・事故発生時、誘導員を配置していたが、別の車両に気を取られていたため、接触した後に事故に気付いた。
- ・トラック運転手も、現場に入場する際は誘導員の指示に従うことになっていたが、当日は運転手単独で判断し、入場していた。

【事故発生原因】

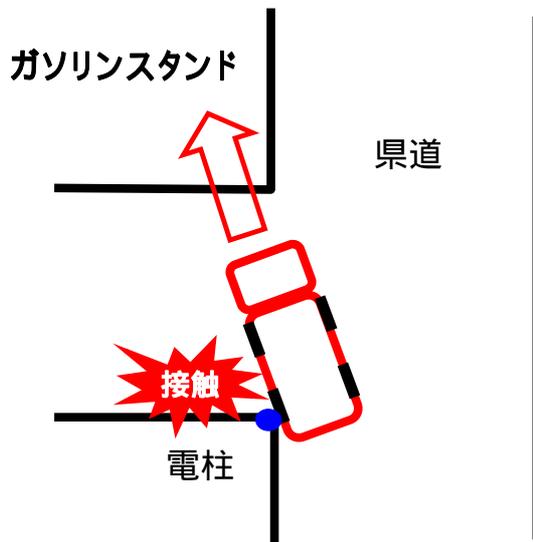
- ・交通誘導員の周囲確認不足及びトラック運転手の後方確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

- ・工事関係車両が出入りする際の方法について誘導員、運転手に対して周知徹底する。 など

発生日時	平成 22 年 3 月 5 日 (金) 16 時 15 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	車両左側にキズ	
事故概要	ガソリンスタンドに入ろうとしたところ、目測を誤り、入り口付近に設置された電柱に接触したものの。				

事故発生状況



・官用車(4tトラック)に給油するため事務所からガソリンスタンドへ向かった。
 ・県道からガソリンスタンドへ進入する際に、道路沿いに設置されていた電柱にトラック荷台左側面を接触させたものの。



損傷状況写真

【事故発生原因】

・運転手の周囲確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

・車両運転安全教育の徹底 など

発生日時	平成 22 年 3 月 9 日 (火)			8 時 40 分	天候	曇
工事情報	河川系事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	67	作業員	左手甲裂傷 腱断裂		
事故概要	ベビーサンダーを用いて脱型(型枠を切断)を行った際、回転中の刃が弾かれ、作業員の左手甲に接触し、負傷したものを。					

事故発生状況



- ・現場打ちを行った埋設管端部柵の型枠材を撤去するため、作業員が柵の中に入って作業していた。(柵寸法:800×800)
- ・型枠材が柵と配管の間に挟まりとれなかったため、ベビーサンダー(薄物切断用の刃に交換)を持込使用した。
- ・回転中の刃が柵に弾かれ、作業員の左手甲に接触し、負傷したものを。



使用したベビーサンダー

【事故発生原因】

- ・本来使用すべき工具ではないものを使用したこと。

【事故防止のポイント】

- ・用途に応じた工具の使用を徹底する。
など

発生日時	平成 22 年 3 月 19 日 (金) 10 時 50 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	パトロールカーステップ損傷	
事故概要	パトロールカーにて河川巡視中、一般道へ右折する際、ガードレールを巻き込み、パトロールカーのステップ部分を損傷させたもの。				

事故発生状況



管理用道路から並行する一般道へ右折する際に、管理用道路と一般道の境に設置されていたガードレールに、パトロールカー左側面のステップ部を接触させたもの。



ステップ部分損傷状況

【事故発生原因】
 ・運転手の周囲確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】
 ・車両運転安全教育の徹底 など